



史跡琵琶湖疏水 水路閣(京都府左京区)

なんといっても私の「京都」 — 生まれ育ち、いまわかりはじめた古都の魅力

武田 美保
たけだ みほ
 シンクロスイマー



1976年京都府生まれ。デュエットでペアを組んだ立花美哉とともに中学時代から井村シンクロクラブに所属。四天王寺高校、立命館大学と進み、大学2年で日本代表となる。アトランタ、シドニー、アテネの3つのオリンピックで、銀・銅合わせて日本の女子選手最多の5つのメダルを獲得。2001年世界水泳福岡大会で金メダル。現役引退後はシンクロ解説や、CM出演など多彩な芸能活動をはじめている。オフィシャルサイト <http://www.mihotakeda.net/>

京都府左京区 川端丸太町。鴨川の東側、平安神宮の庭続きの街で私は生まれ育ちました。京都踏水会で5歳から水泳をはじめ、7歳からシンクロコースに転向しました。13歳の時から井村雅代先生のもとで習うため、大阪の各所のプールへ京阪電車と大阪地下鉄を乗り継いで通い、1997年のなみはや国体後は、門真のなみはやドームのプールに1時間半かけて通いましたね。

高校、大学時代もシンクロに明け暮れ、自分の街のことは考えもしませんでした。振りがえれば、近所の幼稚園に通っていた頃、定期的に知恩院さんで木魚を叩いていましたが、そこは浄土宗の総本山、すごいことをしていたのだと、あとで知ったのです。

選手を引退してはじめて、京都の人がいかに街を誇りにしているかわかりました。京都は四季の表情が明快で、それぞれの催しや料理があり、統一感のある街の佇まいや、くらしの風情も大変優雅です。京都府・京都市も景観づくりでは先頭を切り、時折騒動にもな

ります。それだけ皆さんが熱心なのでしょうね。わが家も大文字の送り火が屋上で見られたのに、いまはビルで見えません。今度厳しい建築規制が敷かれるようで、これ以上は悪くならないと思っています。

海外の大会で出身は京都と答えると、それだけでわかってもらえます。シンクロの演技は、歴史や侘び寂びまで、いかに日本を表現するかが大切で、振り付けや曲を工夫します。それが歴史の深いローマでは伝わりませんが、オーストラリアなどではもっとわかりやすくシンプルの方が伝わりやすいのでダイナミックな構成に変えていきます。良い悪いではなく、それぞれの国の固有の文化や個性をふまえて、技術や感性を伝えることが求められるからなのでしょう。

京都は日本の歴史や感性、美しさを象徴している街ですから、私も京都に生まれ育ち、少しでもその感性を身につけているとしたら幸せだなと思います。私の好きな街は、なんといっても私の「京都」です。

(談)



南禅寺入口(京都府左京区)
 絵：平野 敬則